

平成  
30年度

# 当初予算の概要

(前年度比1.6%減)

一般会計

## 529億7千万円

13特別会計 273億9千万円 (前年度比9.5%減)

～『安全・安心な暮らしを守り地域活力を創出する予算』を編成～

### 平成30年度 当初予算の編成方針

国においては、経済・財政再生計画の枠組みの下、手を緩めることなく歳出改革に取り組む一方、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化することとしています。

本市においても、引き続き、財政運営プログラムに基づき健全な行財政運営に努め、重要な課題に対しては、積極的な施策展開を図っていく必要があります。

こうしたことから、本年度予算では、本市が直面する人口減少、少子・高齢化といった課題や総合戦略に掲げる事業を最優先事業と位置付け、「安全・安心な暮らしを守り地域活力を創出する予算」を編成したところです。

また、昨年度に引き続き、総合計画の基本理念である「安全・安心」「活力」「共生」「行財政」に基づく将来都市像の実現に向けて、六つの施策から成る基本方針の計画的な展開を図っていきます。



### 基本方針

- ① 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり(健康・福祉)
- ② 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり(生活環境)
- ③ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり(産業振興)
- ④ 安全性と利便性の質を高めるまちづくり(社会基盤)
- ⑤ 次世代を担う人と文化を育むまちづくり(教育文化)
- ⑥ 市民みんなで考え、行動するまちづくり(地域経営)

### 主な事業の紹介

① 健やかに生き生きと暮らせるまちづくり(健康・福祉)〈82事業〉  
375億5045万円

#### ▼子育て支援強化事業

【拡充】

産後の骨盤ケアなどの経費の一部を支援する産後ケア応援券を新たに交付します。

#### ▼生活支援体制整備事業(特別会計)

【新規事業】

地域における高齢者の生活支援体制を構築するために生活支援コーディネーターなどを配置し、困りごとなどを地域内で支え合う体制づくりを図ります。

#### ▼多子世帯の保育料の軽減

【拡充】

多子世帯の保育料軽減(第2子半額、第3子全額)が全世帯対象になります。

#### ▼私立幼稚園の保育料の軽減

【拡充】

私立幼稚園・認定こども園(1号認定)の保育料を市立幼稚園並みに軽減します。

など

② 快適で魅力的な住み続けたいまちづくり(生活環境)〈37事業〉  
35億3219万円

#### ▼防犯カメラ設置事業

安全・安心なまちづくりを推進し、犯罪から市民を守るため、市内主要交差点などに防犯カメラを設置します。

#### ▼川内クリーンセンター基幹的設備改良事業

計画的な大規模改修および民間事業者の創意工夫を生かした管理運営を行います。

など

③ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり(産業振興)〈70事業〉  
23億2770万円

#### ▼新規就農支援金支給事業

【拡充】

新規就農者の確保・育成を図るため

め、農業公社研修期間および新規就農者への補助を拡充します。

▼次世代エネルギー産業創出事業

拡充

未利用バイオマスエネルギー（電気・熱の利用可能量・事業可能性などの調査や、竹材供給推進補助金の交付を新たに実施します。

▼旅行誘客事業

拡充

明治維新150年を迎えるに当たり、本市と明治維新に関わった人物のゆかりの地や大河ドラマのロケ地などを巡るツアーの造成および大河ドラマに関わった方を招いてのトークショーなどのイベントを実施します。

など

④安全性と利便性の質を高める

まちづくり（社会基盤）〈43事業〉

47億5648万円

▼奨学金返還支援事業

大学などの卒業者が市内の事業所に就職した場合に、奨学金の返還に対し補助を行い、若者の市内就職を促進します。

▼川内港振興事業

拡充

定期コンテナ航路の安定的継続や川内港の利活用・振興を図るため、中国

常熟港向けの木材輸出を支援します。



▼天辰第二地区土地区画整理事業

〔特別会計〕

川内川市街部改修とともに都市基盤整備を行い、機能的で居住環境良好な新市街地を創出します。

など

⑤次世代を担う人と文化を育む

まちづくり（教育文化）〈45事業〉

37億9630万円

▼スポーツ合宿誘致事業

拡充

東京オリンピック・パラリンピック合宿招へい活動を実施します。

▼全国高等学校総合体育大会推進事業

新規事業

▼国民体育大会準備事業

拡充

平成31年の全国高等学校総合体育大会および平成32年の第75回国民体育大会開催に向けた準備を行います。



燃ゆる感動がごしま国体大会マスコット「ぐりぶー」

▼東郷地域小中一貫校整備事業

施設一体型の小中一貫教育を推進するため、東郷地域に小中一貫校「東郷学園義務教育学校」を整備します。

など



東郷学園義務教育学校イメージ図

⑥市民みんなで考え、行動する

まちづくり（地域経営）〈26事業〉

7億6294万円

▼地区コミュニティ活性化事業

地域の活性化およびコミュニティビジネスの創出・拡充を図るため、地区コミュニティ協議会に対し補助を行います。

▼ふるさと納税PR促進事業

ふるさと納税者に対して特産品の返礼を行い、地域の特産品の販売促進と寄附の拡大を図ります。

など



〔問合せ先〕本庁財政課財政グループ  
☎23) 5111 (内線 4721)

## 用語解説

■**自主財源**: 地方公共団体が自主的に収入できるお金

■**依存財源**: 国や県から定められた額が交付されたり、割り当てられたりするお金

■**国庫支出金**: 特定の事業に対して、国から交付されるお金

■**市債**: 公共事業などの財源として、国などから借りるお金

■**扶助費**: 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づいた経費

■**義務的経費**: 支出が義務付けられ、任意に削減できない経費

■**投資的経費**: 支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設や学校建設など将来に残るものに支出される経費

■**繰出金**: 一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費

■**民生費**: 児童、高齢者、障害者の福祉推進などの経費

■**衛生費**: 保健衛生や環境対策、ごみ処理対策などの経費

■**総務費**: 総務管理、財産管理などの総務的な経費

■**教育費**: 学校の管理運営や施設整備および生涯学習を推進するための経費

■**公債費**: これまでの施設整備などで借りたお金の返済のための経費

■**土木費**: 道路、公園、市営住宅の整備などの経費

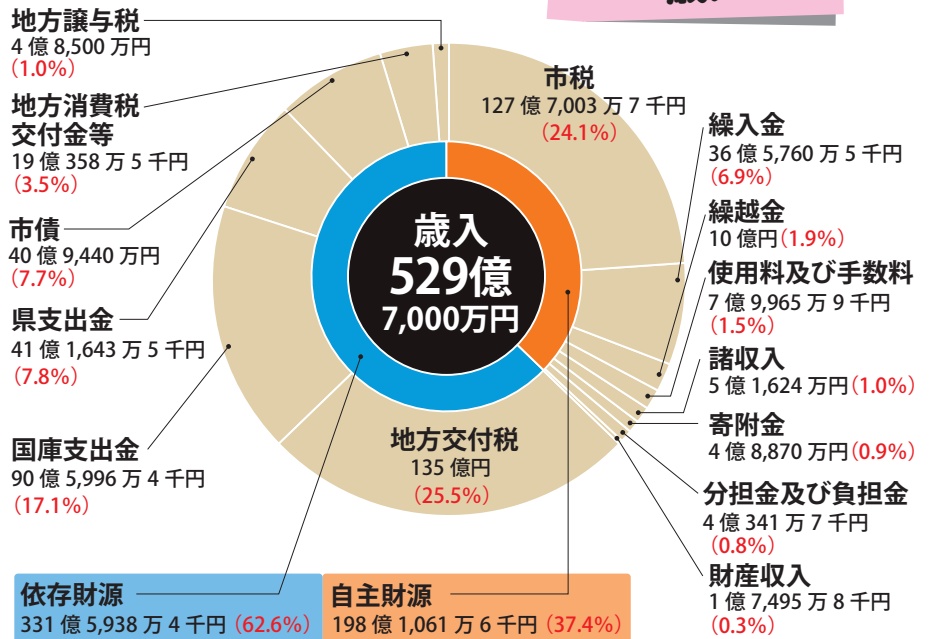
■**農林水産業費**: 農林漁業の振興のための経費

■**商工費**: 商工業や観光振興のための経費

■**消防費**: 消防・救急活動などのための経費

■**災害復旧費**: 災害被害の復旧に要する経費

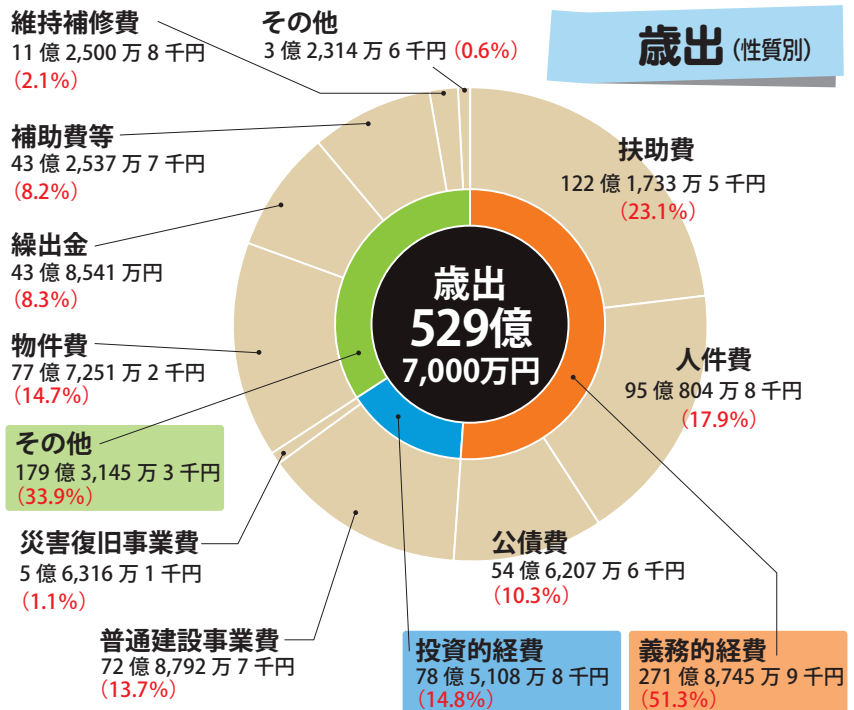
## 歳入



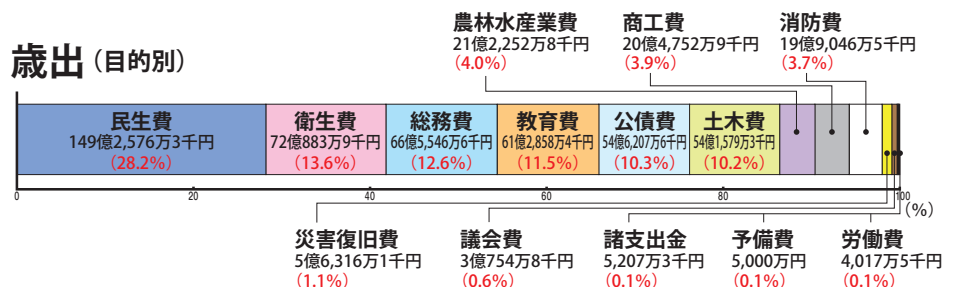
### 市税の内訳

|       |                        |          |                        |          |                      |
|-------|------------------------|----------|------------------------|----------|----------------------|
| 固定資産税 | 72億 1,037万 2千円 (56.5%) | 市民税(個人分) | 33億 3,449万 1千円 (26.1%) | 市民税(法人分) | 8億 4,914万 1千円 (6.7%) |
| 市たばこ税 | 6億 1,615万 6千円 (4.8%)   | 使用済核燃料税  | 4億 1,975万円 (3.3%)      | 軽自動車税    | 3億 2,298万 1千円 (2.5%) |
|       |                        | その他      | 1,714万 6千円 (0.1%)      |          |                      |

## 歳出 (性質別)



### 歳出 (目的別)



## ● 一般会計の年度末市債残高の推移

(単位：億円)

| 区 分 | H17   | H21   | H26   | H27   | H28   | H29   | H30   |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 残 高 | 617.1 | 507.3 | 491.3 | 463.4 | 429.8 | 402.4 | 391.5 |



## ● 全会計の年度末市債残高の推移

(単位：億円)

| 区 分 | H17   | H21   | H30(当初予算ベース) |
|-----|-------|-------|--------------|
| 残 高 | 845.4 | 734.2 | 529.9        |

## ● 年度末基金残高の推移

(単位：億円)

| 区 分 | H17   | H21   | H30(当初予算ベース) |
|-----|-------|-------|--------------|
| 残 高 | 115.6 | 123.9 | 158.5        |

\* 特定目的基金(一般会計分)を計上

## ● 一時借入金の状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

| 会計名称 | 一時借入金残高 | 借入期間 |
|------|---------|------|
| 一般会計 | 0円      | —    |

\* 年度末は支払いが集中するため、一時的に借り入れるお金です。

## ● 特別会計 当初予算額および市債残高

| 特別会計名称          | 平成 30 年度当初予算額  | 市債(借入金)の現在高<br>(平成 30 年 3 月 31 日現在) |
|-----------------|----------------|-------------------------------------|
| 簡易水道事業          | 3 億 2,067 万円   | 8 億 7,241 万 7 千円                    |
| 温泉給湯事業          | 4,539 万円       | —                                   |
| 公共下水道事業         | 12 億 8,952 万円  | 46 億 5,787 万 2 千円                   |
| 農業集落排水事業        | 2 億 6,044 万円   | 9 億 7,201 万 6 千円                    |
| 漁業集落排水事業        | 9,106 万円       | 5 億 1,846 万 円                       |
| 浄化槽事業           | 1,699 万円       | 3,010 万 円                           |
| 天辰第一地区土地区画整理事業  | 6 億 2,138 万円   | 13 億 9,488 万 4 千円                   |
| 天辰第二地区土地区画整理事業  | 6 億 3,363 万円   | —                                   |
| 入来温泉場地区土地区画整理事業 | 4 億 6,285 万円   | 5 億 4,850 万 2 千円                    |
| 国民健康保険事業        | 111 億 3,680 万円 | —                                   |
| 国民健康保険直営診療施設勘定  | 9 億 6,382 万円   | 7,154 万 9 千円                        |
| 介護保険事業          | 103 億 6,337 万円 | —                                   |
| 後期高齢者医療事業       | 11 億 8,816 万円  | —                                   |
| 13 特別会計の合計      | 273 億 9,408 万円 | 90 億 6,580 万 円                      |

## ● 公営企業会計 当初予算額および企業債残高

| 公営企業会計名称 |              |                             |                | 平成 30 年度当初予算額     | 企業債(借入金)の現在高<br>(平成 30 年 3 月 31 日現在) |
|----------|--------------|-----------------------------|----------------|-------------------|--------------------------------------|
| 水道事業     | 上水道の<br>管理運営 | 収益的収支<br>*日々の営業活動に<br>必要な経費 | 収入<br>(水道料金など) | 18 億 8,474 万 5 千円 | 48 億 4,573 万 8 千円                    |
|          |              |                             | 支出             | 15 億 9,125 万 5 千円 |                                      |
|          |              | 資本的収支<br>*施設の改良などに<br>必要な経費 | 収入<br>(出資金など)  | 3 億 7,346 万 円     |                                      |
|          |              |                             | 支出             | 12 億 2,244 万 1 千円 |                                      |



## ● 市有財産の現在高

| 財 産 区 分                                 |         | 平成 28 年度末現在高        | 前年度比較増減             |
|-----------------------------------------|---------|---------------------|---------------------|
| 土 地                                     |         | 9,598 万 6,402 ㎡     | 20 万 5,313 ㎡        |
|                                         | 山 林     | 7,992 万 3,094 ㎡     | 15 万 9,687 ㎡        |
|                                         | 山林以外の土地 | 1,606 万 3,308 ㎡     | 4 万 5,626 ㎡         |
| 建 物                                     |         | 63 万 7,597 ㎡        | △ 1 万 987 ㎡         |
| 有価証券(甌島商船株式会社など)                        |         | 4,627 万 6,650 円     | △ 50 万 円            |
| 出資による権利<br>(市民まちづくり公社出捐金、漁業信用基金協会出資金など) |         | 2 億 7,366 万 3,000 円 | 65 万 円              |
| 債 権(市民税、住宅新築資金等貸付金など)                   |         | 6 億 330 万 3,987 円   | 440 万 4,464 円       |
| 基 金(財政調整基金、減債基金など)                      |         | 225 億 301 万 1,994 円 | 7 億 8,098 万 8,283 円 |

## ● 平成 29 年度歳入歳出予算の執行状況

○一般会計 (使いみちが限定されていない、一般的な会計)

平成 30 年3月31日現在

| 歳 入     |                    |        |        | 歳 出   |                    |        |        |
|---------|--------------------|--------|--------|-------|--------------------|--------|--------|
| 区 分     | 予 算 現 額            | 予算執行状況 |        | 区 分   | 予 算 現 額            | 予算執行状況 |        |
|         |                    | 下半期    | 上・下半期計 |       |                    | 下半期    | 上・下半期計 |
| 地方交付税   | 151 億 1,075 万 7 千円 | 36.3%  | 100.0% | 民 生 費 | 151 億 9,173 万 5 千円 | 43.2%  | 80.6%  |
| 市 税     | 131 億 1,384 万 3 千円 | 40.3%  | 102.9% | 総 務 費 | 95 億 4,375 万 5 千円  | 60.4%  | 90.5%  |
| 国庫支出金   | 85 億 8,558 万 7 千円  | 51.8%  | 76.6%  | 衛 生 費 | 75 億 1,296 万 9 千円  | 44.7%  | 68.2%  |
| 県 支 出 金 | 56 億 9,663 万 8 千円  | 76.8%  | 82.0%  | 公 債 費 | 62 億 8,002 万 8 千円  | 50.2%  | 75.8%  |
| 繰 入 金   | 33 億 3,198 万 5 千円  | 97.2%  | 97.2%  | 土 木 費 | 57 億 7,788 万 4 千円  | 38.3%  | 57.0%  |
| 市 債     | 32 億 6,800 万 円     | 42.9%  | 42.9%  | 教 育 費 | 44 億 8,968 万 3 千円  | 58.7%  | 91.7%  |
| そ の 他   | 70 億 6,307 万 7 千円  | 37.8%  | 97.0%  | そ の 他 | 73 億 7,383 万 3 千円  | 44.4%  | 76.8%  |
| 歳入合計    | 561 億 6,988 万 7 千円 | 47.9%  | 91.4%  | 歳出合計  | 561 億 6,988 万 7 千円 | 48.0%  | 78.1%  |

○特別会計 (使いみちが限定されている会計)

平成 30 年3月31日現在

| 会 計 名           | 区 分 | 予 算 現 額            | 歳出予算執行率 |        | 歳入予算執行率 |        |
|-----------------|-----|--------------------|---------|--------|---------|--------|
|                 |     |                    | 下半期     | 上・下半期計 | 下半期     | 上・下半期計 |
| 簡易水道事業          |     | 3 億 3,814 万 円      | 53.3%   | 82.5%  | 20.9%   | 42.4%  |
| 温泉給湯事業          |     | 5,778 万 4 千円       | 45.2%   | 82.1%  | 28.3%   | 75.6%  |
| 公共下水道事業         |     | 10 億 6,897 万 8 千円  | 30.3%   | 42.8%  | 19.5%   | 25.7%  |
| 農業集落排水事業        |     | 2 億 3,060 万 3 千円   | 41.1%   | 74.3%  | 12.4%   | 22.8%  |
| 漁業集落排水事業        |     | 7,678 万 6 千円       | 47.6%   | 89.8%  | 13.4%   | 24.4%  |
| 浄化槽事業           |     | 1,735 万 円          | 41.6%   | 78.1%  | 20.0%   | 40.5%  |
| 天辰第一地区土地区画整理事業  |     | 3 億 5,200 万 4 千円   | 48.2%   | 79.9%  | 0.0%    | 0.5%   |
| 天辰第二地区土地区画整理事業  |     | 2 億 1,008 万 1 千円   | 19.7%   | 23.9%  | 0.0%    | 0.6%   |
| 入来温泉場地区土地区画整理事業 |     | 3 億 9,534 万 円      | 40.4%   | 59.9%  | 0.3%    | 1.5%   |
| 国民健康保険事業        |     | 143 億 1,221 万 2 千円 | 46.2%   | 87.6%  | 41.3%   | 78.6%  |
| 国民健康保険直営診療施設勘定  |     | 9 億 6,168 万 7 千円   | 47.7%   | 90.3%  | 27.6%   | 49.9%  |
| 介護保険事業          |     | 109 億 9,796 万 円    | 47.6%   | 85.8%  | 41.6%   | 83.2%  |
| 後期高齢者医療事業       |     | 12 億 109 万 8 千円    | 67.4%   | 98.8%  | 67.1%   | 99.3%  |
| 計               |     | 302 億 2,002 万 3 千円 | 46.9%   | 84.8%  | 39.4%   | 74.9%  |

## 平成30年度当初予算における

# 財政運営プログラム 進捗状況

＊【】内の数値は、プログラム策定時（平成24年度）の基礎数値と比較したものです。

### 1 人件費の削減

【約8・0億円削減】

当初予算における職員数は、平成24年度から105人の削減となっています。  
＊平成29年度からは4人の削減

### 2 施設の統廃合

【約2・1億円削減】

基本方針に従い、岩下集会所や大内田集会所の無償譲渡、黒木温泉公衆浴場施設の無償貸付などを実施しました。

### 3 普通建設事業費と 維持補修費の規模見直し

引き続き優先度の高い事業から取り組みます。

### 4 事業見直し

【約5・1億円削減】

＊事業数は平成25年度からの累計

(1) 本プログラムどおり着手した事業 118事業

《主な事業》

▼ゴールド集落活性化事業

▼事業実績による補助金の削減

▼農業集落排水事業特別会計繰出金長期償還金の減に伴う繰出金の削減

(2) 着手年度を前倒しした事業

57事業

《主な事業》

▼庁舎管理事業

▼庁舎管理経費の減によるⅢ期実施予定からの前倒し削減

▼庁舎維持補修事業

維持補修費の減によるⅢ期実施予定からの前倒し削減

## 5 成長戦略の展開／総合戦略へ継承

＊総合戦略と位置付けた事業

40事業 約18・6億円

《分野別の主な事業》

(1) 生き生きと働くまち薩摩川内

↳ 薩摩川内で働く「雇用」

▼企業立地事業

▼六次産業化支援事業補助金

▼次世代エネルギー産業創出事業

(2) 暮らしたいまち薩摩川内

↳ 薩摩川内で暮らす「移定住」

▼地域おこし対策事業

▼奨学金返還支援事業

▼シティーセールスマネジメント事業

(3) 子育てするなら薩摩川内

↳ 薩摩川内で育てる

「結婚・出産・子育て」

▼子ども医療費助成事業

▼児童館費（放課後児童クラブ運営支援）

▼感染症予防事業

▼豊かに暮らす薩摩川内

↳ 薩摩川内をつくる「地域づくり」

▼次世代エネルギー推進事業（地球にやさしい環境整備事業補助）

▼公共施設マネジメント事業

▼都市計画推進事業

## 用語解説

### ■ 財政運営プログラム

地方交付税の合併特例措置が終了する平成32年度までの、本市の財政運営の方向性、経費削減の手法などについて示したもの

### ■ 普通建設事業費

道路、橋梁、農林水産施設、住宅、学校、庁舎など公共用または公共施設の新増設・改良などを行う建設事業に要する費用

### ■ 維持補修費

道路や公共施設などの維持管理などに要する費用

### ■ 事業見直し

施策・改善・廃止などの総合的な評価に基づき、次の3期に分けて段階的に見直しを行うもの  
Ⅰ期：平成25～27年度  
Ⅱ期：平成28～30年度  
Ⅲ期：平成31～32年度

### ■ 総合戦略

厳しい財政状況の中で、人口減少、地域の衰退などといった課題に対し、集中的・効果的に展開する施策を定めたもの

